

タットン会 通信

2013.
2.9

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、**会の趣旨**や**開催日時**などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することもできます。

※ **活動中などの写真掲載等をご辞退なされる方は、事務局員**にお申し出ください！（事務局は**青パッチ**です）
(1/26の参加費は、4,800円 **義援金**は、2,000円でした。参加者総数は約50名でした。)



2013年初のタットン会は、119回目～1月26日に井口君・白倉さんがチーフで見守って下さいました！左の写真はハイタッチの場面ですー！

この日は、チャレンジャーさんの人数が15名と今までの中では少なく、**ボランティアさんがその数を上回った珍しい日**でした。

私は久しぶりに～全国大会にも出場している井上君と、前半だけペアを組んで練習させていただきました。

フォアのコスからはじめたのですが、ボールが私のラケットから逃げていくようなカーブボールを取得していて驚かされました。過去、中学で顧問として卓球に携わっていたにも関わらず…完敗でした。**彼の見事な成長ぶりを、肌で感じる事が出来たことは嬉しい限り！**しかし、同時に「彼にとってより良い練習相手をもっと探さなくては！？」と、**障がい**を理解しながら**レベルの高い卓球指導をどなたか、お願いできませんかあー！！**



久しぶりに～元県大HSCサークル代表の荏原さん（写真左 現横須賀共済病院勤務）が参加してくれました。救急センターに所属して4年目。過酷な勤務をしながらも、時間のあるときに参加くださり、とても良い刺激を多くの仲間と与えてくれています。夜の反省会までお付き合いくださり、タットン会への思い入れを強く感じました！有り難いことです。

写真右は最後のモップがけをしているところ。近くで見させていただいた私は…「なんて **素敵**な言葉かけをしているのだろう！？」と感心させられました。私がモップのリードをしているときよりも、チャレンジャーさん達が落ち着いてモップがけをしているのです！

様子を見てみると～この日のチーフ井口君と白倉さんの言葉かけがその原因でした。一人ひとりに**ゆっくり優しく丁寧に**言葉をかけて対応しているのです。タットン会に携わってまだ2年も経っていない彼らから、良い学習をさせていただきました。

「相手が～そのことを理解し、やる気を起こさせる言葉かけ」は、私にとっても永遠の課題です！



夜の反省会



この「夜の反省会」ー

8名の県大生の参加はタットン会に対する意気込みを感じ、今までにないくらい有意義な会を持つことが出来ました。

18時半～参加者21名の簡単な「お話し」から始まり、タットンカップル第2号の「ケーキ入刀」～。

本題である「今年度の反省」に入ったのが20時。それでも皆さんは真剣な討議に花を咲かせながら、一人ひとりの意見に耳を傾けました。

① 年間計画の趣旨についてー

運動する場の確保は、県大生のおかげで県立保健福祉大学に定着しつつあります。これは、非常に大きな強みであります。

しかし、「今年度までは**8時30分**から準備開始であつたけれど、通常9時から始まる学生の時間帯に近くしてはどうか！？」の意見が出ました。そこで、学生達に話し合ってもらおうと「**2013年度は今まで通りにし、新たに加わる新入生たちの一年間の様子を見ながら検討していく！**」とのことでした。

この話し合いをまとめるために、井口君は席を移動して一人ひとりに声をかけながら、来年度4月から入部してくる

後輩のことも考えて発言していました。そのやさしさと素晴らしい決断力には大いに感心させられました！「次期HSCの代表に立候補する」とのこと！楽しみです。

② チーム編成の工夫

毎回スタート時に「ボランティアさん」と「チャレンジャーさん」のペアを組むのですが、毎回違うメンバーなので時間もかかってしまいます。そこで「チャレンジャーさんカードに、どのコートで活動したか？が、分かるようにコート名を記入しておく！」ことになりました。（大切なことだと思います。早速2月からはじめましょう！）

③ 東北への義援金

昨年から継続させていただいていますが、来年度からは「参加費」「募金」「義援金」という3つの箱を用意するという案になりました。タットン会運営では「ラケットやシャトル、ボール」など今までは募金から賄っていましたが、昨年からは募金すべてを義援金に回していたので予算的に厳しくなっていました。なので、5月のタットン会からは、3つの箱を用意させていただく案になりました。

④ チャレンジャーさんの参加費1家族300円、タットン会ホームページ管理費として毎月500円、県大HSCサークルへの教具補助費は5,000円、この3件の予算は、来年度も継続する案になりました。

→ 上記③④の案については、5月に行う122回目タットン会を「タットン総会」（規約参照）と位置づけて、その場の参加者全員で決定していく予定ですのでご了解ください。

「炭焼道場のお話し」

タットン会卓球担当の長島先生。高校教諭でしたが、退職し千葉に炭焼きの山を買いました。そこでの取り組みを少し紹介させていただきます。

長島先生は、原子力エネルギーというものをもう一度見直す為に「炭焼道場」という体験学習の場をつくろうと金谷の地で奮闘中です。

我々タットン仲間数人で、昨年4月にそこを訪れました。山道を歩き「長庵」という長島先生が一部自ら作られた小屋で昼食。（右写真）

そして「炭焼体験」もさせていただきました。

これからの日本のエネルギーを考えていくきっかけになると感じました。

2012. 4月 「長庵」にて



余暇活動

5

去る1月26日、私たち夫婦にとっても幸せな出来事がありました。この日は夕方からタットンの新年会が行われ、開始の挨拶、その後から話し合いに使うプリントに記載された順番に自己紹介をしました。順番が進み、夫婦ともども紹介と結婚報告をし終えたところで、かずさんがひと言言いました。

「いやあ、おめでとうございます〜。そんなお二人にケーキなんか用意しちゃっているんじゃないの？」突然の言葉に2人してびっくりしていると本当に出てきたのです、ハート型チョコ付きのショートケーキが！

こうして挙式・披露宴よりも先にケーキ入刀を済ませて仲間たちに祝福され、幸せな一夜を過ごしたのです。参加者の皆さん、ありがとうございました。 — 平野厚・沙織 —



《本日 2月9日の時程 チーフ 小河原・大脇》

- 9:30 ペア組（カード確認）・体操、各種目へ
- 10:20 休憩（数回とるかも知れません）
- 10:35 後半の部
- 11:05 パラシュート・片づけ・モップ、感想カード記入
- 11:20 手話コーナー・けがの確認・感想
- 11:40 解散（時間は多少前後します）

手話ソング
にて



《 2012年度の予定 》

今年度最後の121回目 3/16決定（第11回目 タットン大会）

※ なお、2013年度5月からの日程は〜4月以降にホームページ又は、ボランティアセンター（上記）でご確認をお願いします！（3月には、2013年度 年間計画案を配布致します） 文責 佐藤一雄